

公開講演 東アジアの美学

北京の美的文化 —その歴史的基底について—

スウ カ
中国・首都師範大学教授 鄒 華

日時：12月14日（木）14：30-16：00

場所：広島大学（東広島キャンパス）

総合科学部 K207

講演言語：中国語・日本語翻訳資料付き

（質疑応答：通訳付き）

申し込み不要・自由参加



講演者：鄒華（Zou Hua）

中国美学研究の専門家。中国古典美学から現代美学まで多大な業績を収めている。近年、考古学の成果を援用して中華文化の起源や構造を理論的に解明・構築することで注目される。

代表的著書：

『中国美学原点解析』中華書局（2004）

『20世紀中国美学研究』復旦大学出版社、2003年

『流変之美：美学理論の探索と重構』清華大学出版社、2004年

『中国美学の後古典時代』中国社会科学出版社、2011年

『北京審美文化史』上古至元代卷、北京大学出版社、2013年



主 催：広島大学 総合科学研究科 青木ゼミ
お問合せ先：広島大学 青木孝夫 aokit@hiroshima-u.ac.jp